

目標達成計画

作成日: 令和4年4月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	感染対応のため、職員は常時マスクを着用しているため、利用者から表情が分からずコミュニケーションが問題となることがある。	マスクを着用したままでも、利用者の方が不安な思いにならないような、声のトーンや視線、仕草を身につける。	顔みや相づち等の非言語コミュニケーションについて職員一同知識・技術の習得に努め、機会があれば研修会などにも参加する。	3ヶ月
2	19	コロナ禍にて、ご家族との面会の機会が減っており、不安な想いをされている家族が居る。	津森倶楽部での生活状況を定期的に伝え、ご家族の不安な想いを軽減・解消したい。	法人ホームページにより、津森倶楽部での生活状況を伝えられる様に、定期的に掲載する。ホームページ掲載NGのご家族にも、生活状況が伝わるように毎月請求書に写真を掲載した状況報告書を同封する。	1ヶ月
3	4	コロナ禍になり書面での運営推進会議の開催が続いており、津森倶楽部の様子を伝えることが不十分になっている。	書面での運営推進会議開催時においても、現状の津森倶楽部の様子を具体的に伝えられる内容にする。	送付資料の内容を状況報告だけではなく、利用者の生活や活動等の様子が伝わる様に、写真等を掲載する。	次回開催時より
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。